

開発途上国と私たちとのつながりを伝えよう！

地球ひろばでは、開発途上国に住む人々の暮らしや直面する課題を体験しました。でも、世界の現状は理解したけれど、開発途上国ってまだまだ遠い存在だな…なんて感じていませんか？

では今度は、興味のある開発途上国について自分で調べてみましょう。そして私たちの暮らしとのつながりを自分の言葉で伝えることで、世界をぐっと身近に感じましょう！

世界の国 験聞録

「開発途上国」と聞くと、何を思い浮かべますか？世界の国々のうち、約150か国以上が「開発途上国」と呼ばれていますが、その各国・各地域にそれぞれ固有の文化や価値観があります。地球ひろばでの体験を振り返り、国全体の概要や生活文化を調べるなかで、その国でいま何が起っていて、それが私たちとどのようにつながっているのかを考えましょう。

* 験聞録の目的 *

開発途上国の生活や抱える課題について体験し、情報収集することで、その国・地域で暮らす人々を想像して共感する。
また、その国の「いま」を伝えて、私たちとのつながりを実感することで、世界との連帯感を深める。

地球ひろばでの体験を生かした「験聞録」を書いてみよう！



● 調べる国の選び方

興味がある国、地球ひろばに来て初めて知った国などから、開発途上国を一つ選びましょう。

○ 選び方のヒント…身の回りのモノ（衣服、文房具、肉・海産物などの食材、電化製品）はどこでつくられているかを調べましょう！

● 情報の集め方

地球ひろば探検シートや教科書を参考にしましょう。また、本やインターネットで情報収集したり、JICA ホームページの「各国における取り組み」を見たりして、その国の概要や日本の活動について調べましょう。

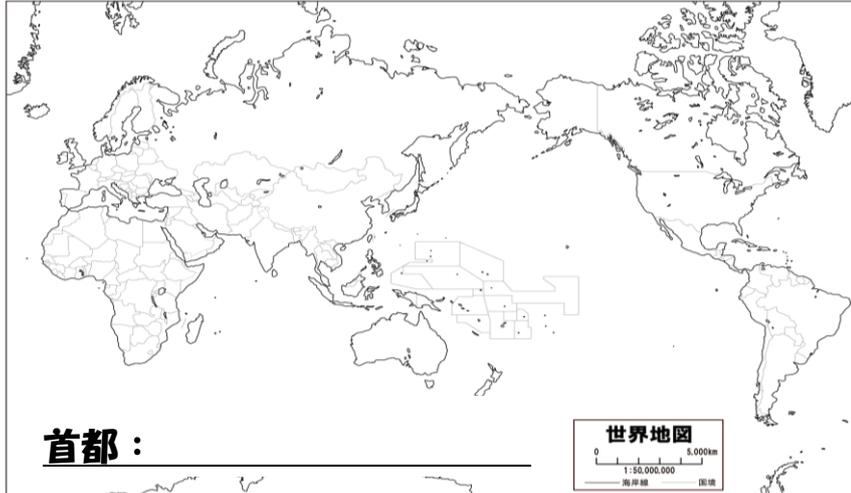
● 作成する上で気を付けること

- ・国が直面する課題だけを調べるのではなく、自分が住む地域と結び付けて、課題を解決するためには自分たちに何ができるかを考えましょう。
- ・「この国に住む人々にとっての幸せとは？」や「豊かさの基準って何だろう？」などの疑問を常に心に留めながら作成しましょう。



実験記録

年 組 名前



←国の場所に色を塗ろう！

この国を選んだ理由…

国旗

現地の言葉（現地の文字またはカタカナを使って好きな言葉を書いてみよう！）

主要産業、宗教、文化・しきたり、料理、お祭り、観光名所などを自由に調べて、国の魅力を伝えよう！

日本や自分が住む都道府県とのつながり

が抱えている問題

問題…

その国で何が起きているのか、なぜそれが問題だと考えるのかを書こう。

課題解決のために、その国が
努力すべきこと

課題解決に向けた国際社会の取り組み

日本や世界は
何を行っている
かな？



課題を解決するために、私たちが身近にできること(具体的に考えよう！)

○私ができること:

- ・ 誰と？
- ・ どこで？
- ・ どうやって？

○私の身の周りの人にやってほしいこと:

